

医療的ケア児支援センター設置状況 (R4.7時点)

| | | |
|--------|--------|----|
| 1 開所時期 | | |
| 開所済み | | 30 |
| 未開所 | | 17 |
| | R 4 予定 | 9 |
| | R 5 予定 | 3 |
| | 未定 | 5 |

| | | | |
|--------|----|----|--|
| 2 設置方法 | | | 内訳 |
| 直営 | | 10 | 障害福祉課【参考1】 県立病院・療育センター【参考2】 |
| 委託 | | 27 | |
| | 福祉 | 16 | 医療福祉センター 相談支援従業者協会・事業所 身体障害者福祉事業団【参考3】 |
| | 医療 | 14 | 大学・大学病院【参考4】 国立病院 医療法人（総合病院） 看護協会 訪問看護事業者【参考5】 |
| 未定 | | 12 | |

「京都府医療的ケア児等支援センター」の開設について ～ “ことのわ” を中心に、病気や障害があっても安心して生活できる京都府へ～

令和 4 年 4 月 1 8 日
京都府健康福祉部障害者支援課

京都府では、病気や障害があることで、人工呼吸器の管理やたんの吸引等の医療的ケアを日常的に必要とする子どもとその家族の相談に応じるとともに、地域で安心して生活できるよう関係機関の連携を進めるため「京都府医療的ケア児等支援センター」を4月25日（月）に開設します。

開設に当たり、センターの看板設置を行いますので、当日の取材についてよろしくお願ひします。

1 センター概要

- (1) 名 称 京都府医療的ケア児等支援センター【愛称：ことのわ】
- (2) 場 所 京都府庁1号館4階 障害者支援課内
- (3) 組織体制
センター長：健康福祉部長
副センター長：健康福祉部副部長
事務局員：専属看護師（1名）、障害者支援課職員
- (4) 業務内容
①医療的ケア児等(※)からの相談への助言等
②関係機関並びにこれに従事する者への情報提供及び研修
③関係機関等との連絡調整
(※)人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為を日常生活及び社会生活を営むために恒常的に受けることが不可欠である児・者及び重症心身障害児・者とその家族
- (5) 相談受付 平日午前9時から午後4時まで（祝日及び年末年始除く）
<専用電話 075-414-5120>
- (6) その他 開設に当たりセンターの愛称を募集し、審査の結果「ことのわ」に決定
応募期間：令和4年2月18日（金）から28日（月）
応募数：31点

2 看板掛け

- (1) 日 時 令和4年4月25日（月）午後1時～1時15分
- (2) 場 所 京都府庁1号館4階 障害者支援課執務室前
- (3) 出席者 京都府知事 西脇隆俊



福岡県医療的ケア児 支援センター

令和4年4月1日開設

相談
無料



当センターは、日常的に医療的なケアを必要とするお子さんご家族が、地域、ご自宅で安心して生活できるよう様々な相談をお受けする窓口です。

お悩みやご不安などをお聞きするとともに、ご相談の内容に応じて医療・保健・福祉・教育・労働等の関係機関と連携した支援を行います。

利用方法

電話・FAX・メール・来所等

(来所による相談を希望される場合は、事前に電話等でご予約ください。)

利用日時

月曜日から金曜日 9時から17時

(休所日：土曜日・日曜日・祝日及び年末年始)

どんなサービスが利用できるか知りたいな…

きょうだい児の学校行事に参加したいな…

この子の進学について相談したいな…



育児と仕事を両立させたいな…



いつでも
気軽に
ご相談ください



TEL 092-692-1601

FAX 092-962-3113

メール ikeaji-sc@pref.fukuoka.lg.jp

住所 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜4丁目2-1
(福岡県こども療育センター新光園内)



奈良県重症心身障害児者支援センターの開設について

令和2年12月奈良県障害福祉課

令和3年1月5日より奈良県障害者総合支援センター内に「奈良県重症心身障害児者支援センター」を開設します。

重症心身障害児者、医療的ケア児等とその家族が、身近な地域において心身の状況に応じた適切な保健、医療、福祉その他の各関連分野の支援を受けられるよう、専門相談員を配置し、広域的・専門的な相談支援や各関係機関との連携・調整等を行います。

〈センターの支援対象〉

- ・重症心身障害児(者)：重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複した状態の児（者）
- ・医療的ケア児(者)：人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある児（者）

〈奈良県重症心身障害児者支援センターの概要〉

場 所：奈良県障害者総合支援センター内
〒636-0393 奈良県磯城郡田原本町大字多722

連絡先：TEL 080-7042-9539

E-mail：nara.jushin.c@gmail.com

運 営：社会福祉法人東大寺福祉事業団に委託

職員配置：コーディネーター2名（看護職・福祉職各1名）

開設時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

相談方法：電話・メール・来所（要予約）

| | 業務内容 |
|-------------|---|
| 相談支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害児者、医療的ケア児者に関わる専門職・関係機関等への助言・相談支援 ・困難事例についての助言、関係機関間の情報共有、個別支援会議への参加 ・重症心身障害児者等の支援に関する社会資源等の情報提供 |
| 関係機関との連携・調整 | <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害児者等を支援する事業所等の連絡会の開催 ・短期入所利用に関する事業所間の調整 ・MCUからの在宅移行支援 ・地域で実施する支援会議への参画、地域課題の共有・地域資源開発の支援 |
| 人材育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児等コーディネーター等の人材育成 |

令和4年度、山形大学医学部附属病院に「山形県医療的ケア児等支援センター」が設置されます。



医療的ケア児等支援センターは、医療的ケア児等を取り巻くすべての方々の悩み・相談を受け付け、その解決を支援する窓口です。



どんな支援制度があるの？

【役場・市役所】

最近よく耳にするけど・・・
そもそも医療的ケア児って
どういう子？

何に気をつけて
支援したらいい？

【障害福祉サービス事業所等】

【病院】

【ご本人・ご家族】

相談先がわからない・・・

受け入れが不安・・・
もしものときの対応は？

【学校・保育所等】

その悩み、
医療的ケア児等支援センターが
お手伝いします！



報道関係者 各位

山形県医療的ケア児等支援センターの開所について

県内に居住する医療的ケア児及びその家族その他関係者に対し、専門的に、その相談対応や、情報の提供、助言その他の支援などを行う山形県医療的ケア児等支援センターを下記1のとおり開所します。

なお、同日には、当センターについての記者会見が下記2のとおり開催されますので、お知らせいたします。

記

1 山形県医療的ケア児等支援センターの概要

- (1) 名 称 山形県医療的ケア児等支援センター
- (2) 所 在 地 国立大学法人山形大学医学部附属病院 地域医療連携センター内
(山形市飯田西二丁目2番2号)
- (3) 開 所 日 令和4年7月1日(金)
- (4) 業 務 時 間 8時30分から17時まで(土日祝、年末年始を除く。)
- (5) 主 な 業 務
 - ・医療的ケア児及びその家族等への相談対応、情報提供及び助言
 - ・関係機関及びこれに従事する者への情報提供及び研修の実施
 - ・医療、保健、福祉、教育、労働等関係機関及び民間団体との連絡調整

2 記者会見の開催について

※詳細は、山形大学医学部のプレスリリースをご覧ください

- (1) 名 称：山形県医療的ケア児等支援センターの開所について
- (2) 開催日程：令和4年7月1日(金) 13:00～14:00
- (3) 場 所：山形大学医学部管理棟2階第一会議室
- (4) 出席予定者：

| | |
|--------------------|-------|
| 山形大学医学部附属病院長 | 佐藤 慎哉 |
| 山形大学医学部附属病院小児科長、教授 | 三井 哲夫 |
| 山形大学医学部附属病院小児科助教 | 中村 和幸 |
| 山形県健康福祉部長 | 堀井 洋幸 |
- (5) 内 容：山形県医療的ケア児等支援センターの概要 等

以 上



お問い合わせ先

担 当：課長補佐（事業指導・医療的ケア児支援担当）
山田（TEL 023-630-2679）
報道監：健康福祉部次長 柴田

安心して暮らすという 当たり前の願いを叶えたい

医療を必要とする子どもたちが、香川県17市町どこの地域にもあたりまらえに暮らしています。
地域という身近な単位で、連携を重視した総合的な支援の環境を早期に整え、専門的支援につなげることで、医療を必要として育つ子どもたちとその家族だけでなく、誰もが望む、「安心して暮らす」という願いに応えていきます。

子どもは地域で育つ

すべての子どもも成長待ったなし！
どんな小さな声も置き去りにできません。
すべての子どもを大切に育てることが、持続可能な地域への大きな財産です。
地域力を最大限に発揮し、これから生まれてくる子どもたちへつなげていきます。

※ 医療的ケア児等総合支援事業として、香川県の委託を受けて活動しています。



ここには 選択肢があります

医療的ケアを必要とする方、そのご家族や支援者のみなさんが、前が見えなくなったときのための窓口がここにあります。
まずはご相談ください。
地域の手を借りることで霧が晴れていくように目の前が明るくなるかもしれません。

ご相談窓口

香川県医療的ケア児等支援センター 「ソダテル」

(一般社団法人 在宅療養ネットワーク内)

〒760-0068 高松市松島町2丁目12番8号

TEL 087-802-2237 (代表)

携帯 070-1566-6455 (直通)

<https://raiseup.or.jp/>



メールでのお問い合わせは
ご相談フォームからどうぞ

〈受付時間〉 月～金 9:00～17:00



メールは24時間いつでもお送りください。
こちらでの確認は受付時間内になりますが、
翌日にはお返事いたします。



香川県医療的ケア児等支援センター

「ソダテル」



医療的ケア児等やその家族が
地域に生まれ
共に生きる社会づくりに
貢献してまいります

参考5

どんなことを おこなうの？



1. 医療的ケア児等がいつでもどこでも
相談できるシステムをつくる
2. 医療的ケア児等を支える
支援者を育てる
3. 医療的ケア児等とその家族が
安心して暮らせる地域づくり

ソダテルのスタイル

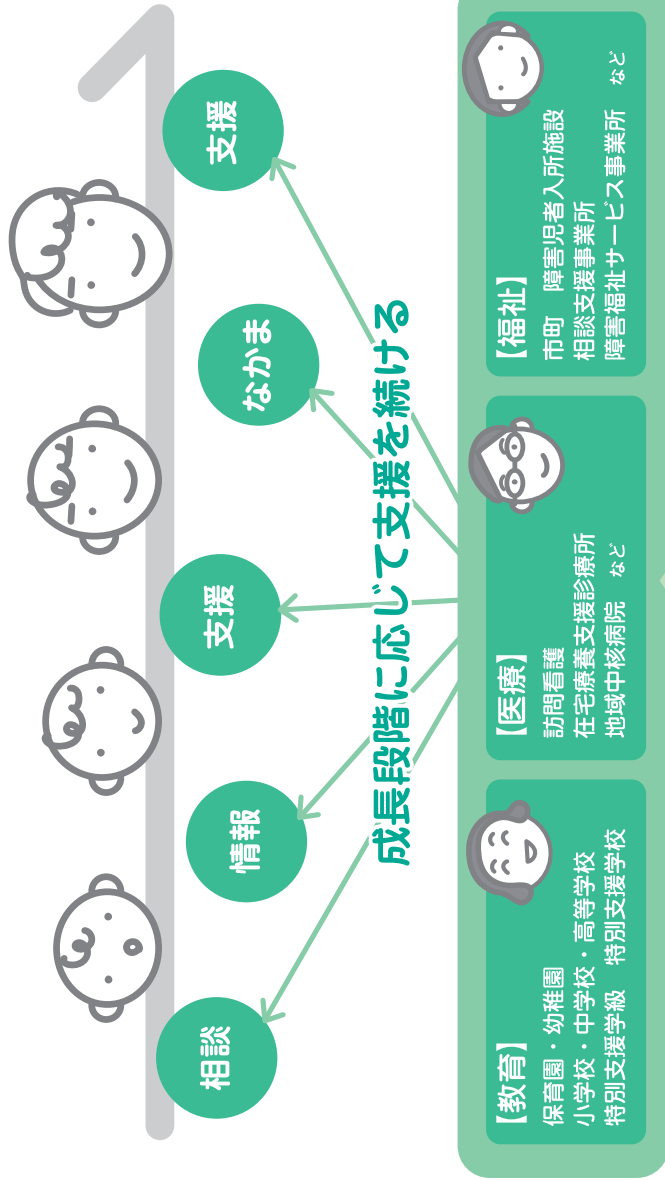
県内各地に向いて、医療・福祉・教育・保健センター等に協力を呼びかけながら、ネットワークを構築していきます。

- | | | | |
|---|---------------------------|---|-----------------------|
| ① | それぞれの地域の中で 関係者が対話する機会 | → | 人間関係 (尊重し合える関係) |
| ② | それぞれの地域にあった 解決策をみんなで作る | → | 良いアイデアや 気付き |
| ③ | ここで生まれた 解決策をみんな実践する | → | 助け合うことで 新しい挑戦 |
| ④ | 成果の実感 | → | 信頼関係が高まり 関係性の質を高める |

「ソダテル」には、話せる人がいます

医療的ケアを必要とする方とその家族や支援者の総合的な相談窓口となり、情報提供や助言など、成長のどのタイミングにおいてもきまこまに対応します。

地域



フォロー・バックアップ

- 県内各地に出向き対話して集めた情報を発信
- 専門性の枠を越え、共に学んで新しいネットワークをつくる
- 本人、家族、支援者からの相談を地域につなげる
- 医療的ケア児等が、安心して地域の中で日々を過ごすことの重要性をより多くの方々に知ってもらう

香川県医療的ケア児等
支援センター

ソダテル